

2021年度活動概要

海外の外国語教育研究会

2021年度の活動は、テーマを「諸外国の外国語教育の現状と課題—日本の外国語教育の再構築にむけて—」とし、コロナ禍で対面の研究会は開催できなかったが、JACET 創立60周年記念ウィークの発表を含め、計5回のオンラインによる研究会を開催することができた。研究会の内容は、海外を中心に日本も含め様々な現場の状況を調査研究し、その報告を行なった。具体的な発表テーマは以下の通りである。また、補助金を利用して JACET 創立60周年記念ウィークにて、中国から Chang Junyue 氏、Ning Yizhong 氏に講演を依頼した。本年度は全てオンラインでの研究会であったが、遠方からの参加も多数あり、オンラインによるメリットを活かすことができた。

一昨年から進めてきた海外教育政策と現状に関する報告書の出版に関しては、コロナ禍で調査が中断しているため、来年度以降の継続テーマとして研究を続けていく予定である。

第1回例会：2021年5月8日（土）14:00-19:00、Zoomオンライン

発表：「ドイツの「ランデスクンデ」一言語と社会文化の統合的学習を考える」杉谷 眞佐子（関西大学名誉教授）

第2回例会（JACET創立60周年記念ウィーク）：8月27日（金）10:45-11:45、Zoomオンライン

発表：①「From LOT to CLI: A Change of Approach to Foreign Language Education to Serve the Changing National Policy」Chang, Junyue (Dalian U. of Foreign Languages)
②「On a Road Not Taken: English as an Academic Discipline in China Today」Ning, Yizhong (Shenzhen U. / Beijing Language and Culture U.)

第3回例会：9月25日（土）14:00-18:00、Zoom オンライン

発表：「スペインの複言語教育(ガリシア州を中心に)と英語教育」 PEREZ RIOBO ANDRES (同志社大学)、植松 茂男 (同志社大学)

第4回例会：12月26日（土）14:00-18:00、Zoom オンライン

発表：「海外の教育からの英語教育への示唆」浅川 和也 (明治学院大学国際平和研究所客員研究員)

第5回例会：2022年3月26日（土）14:00-18:00、Zoom オンライン

①「ヨーロッパ学校の言語文化教育における「複言語・複文化主義」の考え方」山川 智子 (文教大学)
②「どうして英語を勉強するの?～ウクライナの小学生の視点から～」②小堀 真知子 (法

政大学)